

## 家電エコポイント事業 環境寄附対象団体 事業報告書

事業者コード	k024	報告日	2013/3/31		
団体名	(社)大阪南太平洋協会	報告者 (役職・氏名)	事務局長 濱崎 三枝子		
連絡先 (電話/メール)	06-6376-1151/info@aspa-osaka.com	活動ホームページ (URL)	http://www.aspa-osaka.com		
対象分野	<input checked="" type="radio"/> a. 地球温暖化防止 <input type="radio"/> b. リサイクル・廃棄物対策 <input type="radio"/> c. 自然保護・生物多様性保全 <input type="radio"/> d. 森林の保全・緑化 <input type="radio"/> e. 大気・水・土壌環境の保全、化学物質対策 <input type="radio"/> f. 環境教育・人材育成 <input type="radio"/> g. グリーン購入 <input type="radio"/> h. 助成・トラストを行う団体 <input type="radio"/> j. カーボン・オフセットなどの事業・プロジェクト (登録されている対象分野を選択してください)				
事業・プロジェクト名	小規模クリーンエネルギー供給装置援助及びエコ住宅建設指導事業				
環境寄附対象期間	2011年5月振込分                      から                      2012年9月振込分                      まで				
寄附額	■ポイント取得者からの環境寄附:		¥452,602		
	■交換商品提供事業者からの環境寄附(個別指定を受けた寄附):				
	■交換商品提供事業者からの環境寄附(全団体に均等配分された寄附):		¥88,909		
	合計:		¥541,511		
当初想定 の環境寄附 の使い途	寄附金額	寄附額1 (円以上) 100	寄附額2 (円以下) 2,000,000	寄附額1から2の 使い途	装置導入に向けての調査研究費として、援助依頼のある地域で調査を行います。
		寄附額3 (円以上) 1,000,000	寄附額4 (円以下) 2,000,000	寄附額3から4の 使い途	専門家及び技師の現地派遣費用及び両国の若者育成費です。
		寄附額5 (円以上) 6,000,000		寄附額5の 使い途	水力・太陽光パネル・風力発電装置1基及び設置費用とエコ住宅建設に伴う資材及び備品・道具購入費です。
実際の 環境寄附の 使い途  (使用対象 及び成果等)	環境寄附をどのような活動内容に充てたのか、400字程度にてご記入ください。 また、環境寄附の使用対象を明確にし、できる限りその使用対象への成果を明示してください。 ※カタログ等で公開されている当初想定「環境寄附の使い途」に沿った活動に関する報告をお願いします。 ※別紙「記入例」を参考の上、活動時期・期間、活動規模なども合わせてご記入下さい。 ※寄附額毎に異なる使い途を設定されている場合は、それぞれの活動内容をご記入ください。 (概要)1997年、パプアニューギニアアイタベ津波被災地への救援から、活動拠点のソワム村(約300人)で活動を継続中。クリーンエネルギー供給装置を温暖化防止の重点課題と捉え、現地材を使ったエコ住宅、環境保全、カーボンニュートラルのテーマとして、流木・椰子殻等の廃材利用によるドラム缶炭窯の指導で継続的な村の自立支援。(使途)この度ご寄付頂いた541,511円は、2012年9月15日派遣の第11次PNGソワム村支援渡航費の一部及び炭窯装置の費用にしました。(成果)従来の女性への保健衛生指導はもとより、青年10名(本年2名増)が無事設計図を完成し、来年度はモデルハウス自作建築に挑戦する予定です。またドラム缶炭の製造は8日間滞在中14回試み、約100 <sup>kg</sup> の炭ができ、その活用実験として、女性の炊事に無煙の調理燃料が大感謝されました。将来、炭製造の継続により、村の地場産業になることが期待できそうです。				